



令和3年度 エコシップ・モーダルシフト事業 優良事業者 10社に国土交通省海事局長表彰

～「海運モーダルシフト大賞」も決定～

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会（フェリー事業者並びにRORO船、コンテナ船及び自動車専用船等の内航事業者で構成）では国土交通省海事局の協力を得て、令和4年3月2日に開催されたエコシップ・モーダルシフト事業者選定委員会（委員長：矢野祐児 流通経済大学教授）において、令和3年度の「エコシップマーク」優良事業者10社（荷主5社、物流事業者5社）を決定しました。

平成20年度に第1回「エコシップマーク認定制度」を開始して以来、今回で13回目を迎えました。特に功績のあった優良事業者に贈られる「海運モーダルシフト大賞」は、荷主が住友精化（株）、ユニ・チャームプロダクツ（株）九州工場、物流事業者は（株）日立物流、（株）バンテックの4社を選出しました。

住友精化（株）は、紙おむつ素材を自社の姫路工場から受け荷主のユニ・チャームプロダクツ（株）九州工場まで当初大型トラックで陸送していましたが、環境負荷低減の物流方針のもとエネルギー効率のよい海上輸送に転換するとともに輸送車両の大型化を図り、CO2排出量の低減とドライバーの労働時間短縮を実現するなど、将来にわたる持続可能な物流を確立しました。

日立物流グループは2030年CO2排出量50%削減を目指していますが、今回は（株）日立物流が全体のコーディネートと船社との調整を行い、（株）バンテックが実作業を担当しています。本件は、資材サプライヤーと完成品メーカーの協調による成功例として注目されています。

なお、この表彰式は4月26日（火）午後2時から海運クラブで開催されます。

令和3年度 エコシップマーク優良事業者一覧

■「海運モーダルシフト大賞」受賞 4社

	荷主	物流事業者
1	住友精化（株） ユニ・チャームプロダクツ（株）九州工場	（株）日立物流 （株）バンテック

■エコシップマーク優良事業者 6社

	荷主	物流事業者
1	ハウス食品（株）	F-LINE（株）
2	オリオン機械（株）生産本部 資材部	センコー（株）マテリアル物流営業本部 住設・建材営業部
3	（株）セコマ	（株）オリタ物流

エコシップマーク制度は、地球環境にやさしい海上貨物輸送を一定以上利用している荷主、物流事業者に対して、「エコシップマーク」の認定を行い、マークの表示によって環境にやさしい企業としてのイメージアップに役立てていこうというものです。また、「エコシップマーク」を商品、カタログ、車体等に表示することにより、海上輸送を通じた環境対策に貢献する企業としてアピールし、消費者に認識してもらうことで、海上貨物輸送へのモーダルシフト化を一層促進することを目的としています。

<参考資料> ■令和3年度 国土交通省海事局長表彰受賞者一覧 ■過去の受賞者一覧（平成20年度～令和3年度）

■エコシップマーク・モーダルシフト事業の概要

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会

■事務局：一般社団法人 日本長距離フェリー協会 電話：03-3265-9685 ■担当：伊藤